

平成 16 年 3 月期 第 1 四半期業績の概況（連結）

上場会社名 株式会社エフアンドエム

（URL <http://www.fmltd.co.jp/>）

代表者 代表取締役 森中 一郎

問合せ先責任者 取締役管理本部統括 杉浦 友泰

上場取引所 大阪証券取引所 ヘラクレス

（コード番号：4771）

TEL：(06) 6339 7177

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

会計処理の方法の最近連結会計年度における : 無

認識の方法との相違の有無

連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 無

2. 平成 16 年 3 月期第 1 四半期の業績概況（平成 15 年 4 月 1 日 ~ 平成 15 年 6 月 30 日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

	売上高		営業利益		経常利益		当期(四半期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
16 年 3 月期第 1 四半期	780	(0.6)	39	(-)	55	(-)	68	(-)
15 年 3 月期第 1 四半期	785	(14.1)	62	(-)	65	(-)	34	(-)
(参考)15 年 3 月期	3,531		80		27		245	

	1 株当たり当期純利益		潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益	
	円	銭	円	銭
16 年 3 月期第 1 四半期	6,146	66	-	-
15 年 3 月期第 1 四半期	2,865	73	-	-
(参考)15 年 3 月期	21,653	58	-	-

(注) 1. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を表示しております。

2. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

3. この報告における数値については、公認会計士又は監査法人の監査を受けておりません。

〔経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等〕

当社グループの第 1 四半期（平成 15 年 4 月 1 日～平成 15 年 6 月 30 日）の連結業績は、売上高 780 百万円（前年同期比 0.6%減少）、営業損失 39 百万円、経常損失 55 百万円、第 1 四半期純損失 68 百万円となりました。

主要事業であるアウトソーシング事業及びエフアンドエムクラブ事業における会員数は前期末（平成 15 年 3 月 31 日）からの増加や、新規事業の売上高増加による収益貢献があったものの、当四半期中の平均会員数が前年同期中に比し少ないことによる会費収入への影響や、連結子会社の売上高の伸び悩み等により、売上高・利益とも前年同期比で減少することとなりました。

(2) 部門別の売上高内訳

	16 年 3 月期第 1 四半期 (当四半期)		対前年同 期増減率	15 年 3 月期第 1 四半期 (前年同四半期)		参 考 前期(通期)	
	金 額	構成比		金 額	構成比	金額	構成比
アウトソーシング 事 業	百万円 309	% 39.6	% 1.9	百万円 315	% 40.2	百万円 1,570	% 44.5
エフアンドエムクラブ 事 業	330	42.3	20.0	412	52.5	1,402	39.7
不 動 産 事 業	33	4.3	4.2	35	4.5	143	4.1
そ の 他 事 業	107	13.8	392.6	21	2.8	414	11.7
合 計	780	100.0	0.6	785	100.0	3,531	100.0

【アウトソーシング事業】

アウトソーシング事業におきましては、前期において記帳体制の整備が整ったことから、営業強化等による獲得営業を積極化したことに加え、生保営業職員の絶対数減少が落ち着きを取り戻したと推測される中、退職に伴う解約が比較的低調に推移したことにより、当第1四半期末（平成15年6月30日）の会員数は26,633人となり、前期末（平成15年3月31日）より995人の増加となりました。

売上高に関しましては、期中の会員数が売上高の多寡となる収益構造の為、前年同期比1.9%減少（前年同期会員数31,569人）の309百万円となりました。

今後は、更なる顧客サービスの向上を図り、獲得営業を強化することで、会員数増加基調を堅持するとともに、生保営業職員以外の個人事業主への記帳代行サービスの事業化を急ぐことで、収益向上に注力してまいります。

【エフアンドエムクラブ事業】

・会員事業

エフアンドエム会員事業におきましては、新サービスの浸透及び生保等の紹介ルートの強化を図ることで、営業体制の確立に努めてまいりました。中小企業の業況は尚厳しいものの、企業経営にとって欠かすことのできない人事・教育・財務等のサービスコンテンツに特化することで、獲得営業に注力した結果、当第1四半期末（平成15年6月30日）の会員企業数は4,566社となり前期末（平成15年3月31日）より83社の増加となりました。

売上高に関しましては、アウトソーシング事業同様、期中の会員数が売上高の多寡となる収益構造の為、当四半期におけるセグメント全体の売上高は前年同期比20.0%減少（前年同期会員企業数5,245社）の330百万円となりました。

今後は、経営者層に向けた財務サービス及び経営計画作成等の支援によるサービスコンテンツの付加を進めるなど、顧客満足の向上を図ることで、会員企業数増加基調を堅持するとともに、周辺事業の発掘等に努め、収益向上に注力してまいります。

・ISO支援事業

ISO支援事業に関しましては、前期より取り組んでまいりました地方金融機関及び事業会社等の紹介代理店構築が進むことで、中小企業にむけたISO支援コンサルティングを順調に受注してまいりました。この結果、当第1四半期のISO支援事業における売上高は51百万円となりました。

今後も現代理店から安定した紹介が見込まれることに加え、平行して新規代理店の開拓等を強化し、当社の基幹事業としての成長促進に注力してまいります。

【その他】

・不動産事業

当第1四半期の不動産事業における売上高は33百万円となりました。

なお、当事業での売上高は当社大阪本社が所在する、自社保有物件からの賃貸収入であります。

【主な連結子会社の状況】

・エフアンドエムネット株式会社

連結子会社であるエフアンドエムネット株式会社（出資比率80%）におきましては、当社グループ内のシステム開発の他、外部からの開発受注及びコンテンツ提供等を進めることに注力してまいりました。この結果、当第1四半期は売上高51百万円となりました。

・株式会社中小企業エムアンドエーセンター

連結子会社である株式会社エムアンドエーセンター（出資比率80%）におきましては、M&A案件の積み上げを進めるほか、案件成約に向けて鋭意努めてまいりました。また、収益体質の強化を図るため、コスト削減等を進めてまいりました。この結果、当第1四半期は売上高11百万円となりました。

(3) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
16年3月期第1四半期	4,619	1,913	41.4	170,582 54
15年3月期第1四半期	5,261	2,311	43.9	193,631 34
(参考)15年3月期	4,725	2,015	42.6	179,616 91

【連結財政状態の変動状況に関する定性的情報等】

項目	16年3月期第1四半期	増減額	前期末
(資産)	百万円	百万円	百万円
現金及び預金	74	114	189
受取手形及び売掛金	526	68	457

- (注) 1. 項目ごとの変動額が総資産の1%を超えるものを記載しております。
 2. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
 3. 現金及び預金の減少は、長期借入金の返済、配当金の支払いが主な要因としております。
 4. 受取手形及び売掛金の増加は、当第1四半期においてアウトソーシング事業及びエフアンドエムクラブ事業の両事業で、会員獲得数が増加したためでございます。

3. 平成16年3月期の連結業績予想(平成15年4月1日~平成16年3月31日)

(業績予想に関する定性的情報等)

現時点におきまして、平成15年5月16日に発表した予想に変更はありません。ただし実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

(ご参考) 第1四半期の単体業績

平成16年3月期第1四半期(平成15年4月1日~平成16年6月30日)の単体業績

	15年3月期第1四半期 (当四半期)	対前年同期増減率	14年3月期第1四半期 (前年同四半期)	参考 前期(通期)
売上高	752 百万円	1.9 %	766 百万円	3,229 百万円
営業利益	11	-	8	62
経常利益	15	-	4	49

以上

1. 第1四半期連結財務諸表
 (1) 第1四半期連結貸借対照表

区分	当第1四半期末 (平成15年6月30日)		前第1四半期末 (平成14年6月30日)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(資産の部)				
流動資産				
1. 現金及び預金	74,907		136,832	
2. 受取手形及び売掛金	526,436		778,587	
3. たな卸資産	88,997		110,468	
4. その他	324,201		323,904	
貸倒引当金	2,972		5,165	
流動資産合計	1,011,571	21.9	1,344,626	25.6
固定資産				
(1) 有形固定資産				
1. 建物及び構築物	1,118,548		1,138,861	
2. 機械装置及び運搬具	48		75	
3. 土地	729,631		729,631	
4. その他	159,189		157,246	
有形固定資産合計	2,007,416		2,025,814	
(2) 無形固定資産				
1. 営業権	4,509		9,428	
2. 連結調整勘定	6,103		6,447	
3. その他	197,978		203,898	
無形固定資産合計	208,591		219,774	
(3) 投資その他の資産				
1. 投資有価証券	325,383		705,774	
2. 長期貸付金	7,200		9,900	
3. 繰延税金資産	131,107		236,363	
4. 滞留売掛金	314,150		53,562	
5. 差入保証金	236,326		241,369	
6. 保険積立金	446,274		376,667	
7. その他	78,234		87,497	
貸倒引当金	152,302		40,022	

区分	当第1四半期末 (平成15年6月30日)		前第1四半期末 (平成14年6月30日)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
投資その他の資産合計	1,386,375		1,671,112	
固定資産合計	3,602,384	78.0	3,916,701	74.4
繰延資産				
社債発行費	5,366			
繰延資産合計	5,366	0.1		
資産合計	4,619,322	100.0	5,261,328	100.0
(負債の部)				
流動負債				
1. 支払手形及び買掛金	23,951		66,266	
2. 一年内償還予定社債	40,000			
3. 短期借入金	809,779		721,670	
4. 未払法人税等	2,382		3,968	
5. 賞与引当金	57,279		20,540	
6. その他	241,637		324,141	
流動負債合計	1,175,029	25.5	1,136,586	21.6
固定負債				
1. 社債	160,000			
2. 長期借入金	1,262,519		1,707,170	
3. その他	103,112		103,098	
固定負債合計	1,525,631	33.0	1,810,268	34.4
負債合計	2,700,660	58.5	2,946,855	56.0
(少数株主持分)				
少数株主持分	4,724	0.1	3,288	0.1

区分	当第1四半期末 (平成15年6月30日)		前第1四半期末 (平成14年6月30日)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
資本金	826,000	17.9	826,000	15.7
資本剰余金	1,044,700	22.6	1,044,700	19.9
利益剰余金	173,712	3.7	498,844	9.4
その他有価証券評価差額金	59,145	1.3	58,360	1.1
自己株式	71,330	1.5		
資本合計	1,913,936	41.4	2,311,183	43.9
負債、少数株主持分及び資本合計	4,619,322	100.0	5,261,328	100.0

(2) 第 1 四半期連結損益計算書

区分	当第 1 四半期 (自 平成15年4月 1日 至 平成15年6月30日)		前第 1 四半期 (自 平成14年4月 1日 至 平成14年6月30日)			
	金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)		
売上高		780,720	100.0	785,184	100.0	
売上原価		211,027	27.0	228,795	29.1	
売上総利益		569,693	73.0	556,388	70.9	
販売費及び一般管理費		609,519	78.1	619,336	78.9	
営業損失		39,826	5.1	62,947	8.0	
営業外収益		5,642	0.7	10,715	1.4	
営業外費用		21,190	2.7	13,261	1.7	
経常損失		55,373	7.1	65,494	8.3	
特別利益		3,402	0.4	2,448	0.3	
特別損失		17,480	2.2			
税金等調整前第 1 四半期純損失		69,451	8.9	63,046	8.0	
法人税、住民税及び事業税	1,461			4,887		
法人税等調整額	5,403	6,864	0.9	26,758	21,880	2.8
少数株主損失		7,350	1.0	6,960	0.9	
第 1 四半期純損失		68,965	8.8	34,205	4.3	